

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 ・ 領域等	小学校全科
授業タイトル・単元名等	あったらいいな、こんなもの
対 象 学 年	2年
実 施 場 所	教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい 自分の発明品についてわかりやすく話すことができる。</p> <p>授業の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 発表の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> 前時までで作り上げた説明の原稿を元に、できるだけ見ずに言えるようにする。 隣同士で聞きあったり、1分間タイムを計りながら言わせたりするようにする。 友達の発表を聞くときの決まりについて理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 目、耳、おへそ、心でキャッチし、友達の良いところをたくさん発見するようにする。 投影機を使い、発表をする。 <ul style="list-style-type: none"> 映し出された画面を使いながら発表させるようにする。 <p>○ 聞き手のことを意識してわかりやすく話すことができる。</p> 友達の良いところを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> たくさん見つけている子、鋭いところを見ている子を賞賛するようにする。 教師が見つけた聞き方名人、話し方名人も発表するようにする。 自分の聞き方・話し方を振り返り、感想を書く。 <ul style="list-style-type: none"> ワークシートに振り返りの項目を挙げ、観点を絞るようにする。 <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ ここでは、自分が書いた発明品の絵や色が誰にでも見てわかるように ICT を活用する。言葉だけの説明や言葉だけの解釈が難しいこの時期の児童には有効であると考える。</p>
活用する ICT メディア	投影機
活用するコンテンツ等	